

主要品目産地概況と販売見通し（令和6年11月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 101	¥ 85	▲	▼	▼	¥ 80 (¥ 75)
	産地概況		長野産に加え、茨城、石川産の入荷。長野産は上旬中に終了予定。茨城、石川産共に現在のところ順調な出荷がみこまれる。6玉中心に、下旬に向けて大玉率が上がる見込み。			
	総入荷量		335 t	前年比		101 %
キャベツ	¥ 126	¥ 165	=	▼	▼	¥ 120 (¥ 101)
	産地概況		愛知県産主力に県内産少量の入荷。愛知県産は2週間程度の生育の遅れがみられる。増量は中旬以降が予想される。			
	総入荷量		380 t	前年比		95 %
ねぎ	¥ 500	¥ 450	▼	▼	▼	¥ 400 (¥ 455)
	産地概況		石川、北海道産東と埼玉、群馬産バラ物が入荷。夏場の高温の影響で生育不良があり平年より出荷量が少ない出荷が予想される。			
	総入荷量		75 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 827	¥ 700	=	▼	▼	¥ 600 (¥ 399)
	産地概況		岐阜県産は中旬までの入荷。以降は静岡・北関東・福岡産の入荷を予定。県内の主力産地は9月の豪雨被害の影響で出荷できず。全体の出回り少なく堅調な相場の展開を予想する。			
	総入荷量		50 t	前年比		78 %
小松菜	¥ 423	¥ 393	=	▼	▼	¥ 350 (¥ 205)
	産地概況		県内産と北関東産の入荷。県内産は出荷量やや少ない予想。北関東産は順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		55 t	前年比		105 %
アスパラガス	¥ 1,258	¥ 1,250	=	▲	▲	¥ 1,400 (¥ 1,442)
	産地概況		メキシコ産を主体にオーストラリア産の入荷。安定した入荷見通しから昨年並みの価格を予想する。			
	総入荷量		3 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ブロッコリー	¥ 585	¥ 550	▼	▼	=	¥ 420 (¥ 397)
	産地概況		石川県産の入荷上旬よりピークを迎える見込みだがJA能登は豪雨災害から入荷量は少ない。後続産地の遅れが見えるため値崩れは無い見通し。			
	総入荷量		130 t	前年比		107 %
レタス	¥ 200	¥ 250	=	▼	▼	¥ 200 (¥ 164)
	産地概況		茨城県産を主に兵庫県産の入荷。上旬は高値を予想し徐々に下降する見込み。			
	総入荷量		130 t	前年比		107 %
生椎茸	¥ 991	¥ 995	▲	=	▲	¥ 1,050 (¥ 1,030)
	産地概況		石川県菌床を中心に、富山・徳島・兵庫県産の入荷。出荷量の増減がありますが、概ね安定した出荷を予定しています。連休前に関しては、引き合いが強くなり、強待合見込。			
	総入荷量		26 t	前年比		101 %
しめじ	¥ 549	¥ 550	=	▼	▼	¥ 613 (¥ 616)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地フル生産に入り、安定した入荷の見込み。価格は、今後の天候にもよるが、野菜不足の影響から上旬は引き合い強く、引き続き強含みで推移すると思われるが、中旬より落ち着くと予想される。			
	総入荷量		15 t	前年比		102 %
えのき	¥ 299	¥ 300	=	▼	▼	¥ 327 (¥ 315)
	産地概況		長野県産の入荷。需要期を迎えフル生産に入り、安定した入荷の見込み。ただし、野菜不足から警戒感強く、やや出荷調整気味。価格は、今後の天候にもよるが、野菜不足が続くため、上旬は引き続き強含みで推移するが、中旬より落ち着くと思われる。			
	総入荷量		52 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 3,116	¥ 3,100	△	▼	=	¥ 3,000 (¥ 2,810)
	産地概況		愛知県豊橋地域においては、先月から安定した天候により全体としては安定した出荷を見込む。ただし、上旬と中旬の連休の動きによっては引き合いが強まり、相場は強めに推移する。			
	総入荷量		4.5 t	前年比		110 %
春菊	¥ 1,519	¥ 1,258	▼	=	▼	¥ 600 (¥ 606)
	産地概況		石川産金沢春菊を始め個人出荷。群馬産館林農協の入荷。岐阜県産飛騨農協上旬で終了の見込み。			
	総入荷量		7 t	前年比		100 %
南瓜	¥ 247	¥ 246	▼	=	=	¥ 260 (¥ 284)
	産地概況		北海道産主力に中旬頃よりニューカレドニア産、下旬よりメキシコ産の入荷予定。北海道産は中旬以降から減少する見込み。価格は昨年より安い見込み。			
	総入荷量		45 t	前年比		109 %
胡瓜	¥ 474	¥ 500	▼	=	▼	¥ 380 (¥ 293)
	産地概況		高知県産主体に群馬、愛知、地物の入荷。上旬にかけて高知県産の増加を見込み、段階的に価格も緩むが平年に比べ高値推移が予想される。			
	総入荷量		180 t	前年比		91 %
茄子	¥ 431	¥ 410	▼	=	▼	¥ 390 (¥ 345)
	産地概況		高知県産中茄子、熊本、福岡県産長茄子の入荷。各産地概ね順調な入荷予想から、価格も段階的に下がる見通し。			
	総入荷量		110 t	前年比		103 %
トマト	¥ 711	¥ 480	▼	=	▼	¥ 440 (¥ 428)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に石川県産JA金沢市・小松市・松任に加え熊本県産商系の入荷。秋冬産地は不作であった前年よりは順調な入荷が見込まれる。石川県産前進出荷から例年よりも少なめの予想。秋冬産地増量から若干の価格高の見通し。			
	総入荷量		160 t	前年比		107 %
ミニトマト	¥ 1,217	¥ 1,166	▼	▼	=	¥ 770 (¥ 775)
	産地概況		愛知県産主力の入荷。前半は花飛びの段に入っているため入荷数は増えず横ばい、中盤以降数量は増える見込み。			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 701	¥ 580	=	▼	=	¥ 450 (¥ 431)
	産地概況		高知県、鹿児島県産の入荷。猛暑の影響で初期生育が鈍く、やや出荷量がまとまるのが遅れていたが、平年ベースへ戻る見込み。価格は農業資材の高止まりを受け、やや高めでの推移を見込む。			
	総入荷量		65 t	前年比		98 %
豆類	¥ 1,403	¥ 1,200	▽	▼	=	¥ 1,000 (¥ 951)
	産地概況		インゲンが高知県、鹿児島県産の入荷。スナップ豌豆は鹿児島県、愛知県。砂糖えんどうは静岡県、愛知県産。きぬさや他豆類は鹿児島県産主体で、11月中旬ごろには出揃ってくる見通し。			
	総入荷量		12 t	前年比		105 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 115	¥ 120	▼	▼	▼	¥ 87 (¥ 86)
	産地概況		石川産主力に、中旬以降千葉産の入荷となる。			
	総入荷量		350 t	前年比		104 %
かぶ	¥ 212	¥ 180	▼	▼	▼	¥ 145 (¥ 132)
	産地概況		石川主力の入荷。中旬頃より共販の開始予定。前半はやや小玉傾向で推移する見込み。			
	総入荷量		45 t	前年比		90 %
人参	¥ 122	¥ 130	▲	=	=	¥ 140 (¥ 150)
	産地概況		上旬まで北海道産、中旬以降、石川、富山産の入荷となる。北海道産は残量は昨年以上にある。富山産は作付増。			
	総入荷量		250 t	前年比		105 %
蓮根	¥ 556	¥ 540	=	=	=	¥ 520 (¥ 514)
	産地概況		石川産中心に茨城愛知産の入荷。天候次第ではあるが、順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		60 t	前年比		103 %
甘藷	¥ 291	¥ 300	▼	=	▼	¥ 290 (¥ 288)
	産地概況		石川産中心に茨城千葉産の入荷。掘り込み作業もひと段落して概ね順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		150 t	前年比		104 %
馬鈴薯	¥ 98	¥ 105	▲	=	=	¥ 110 (¥ 110)
	産地概況		北海道産の入荷。前月は産地によっては集中出荷となり単価下落に繋がったが、倉庫を持たない中間産地の出荷も終了し、種馬鈴薯の選果時期もあって出荷は減少する見込み。単価は強保合を見込み、前年並みの単価となろう。			
	総入荷量		320 t	前年比		107 %
長芋	¥ 400	¥ 400	=	=	▲	¥ 420 (¥ 505)
	産地概況		前半は北海道産ヒネ物最終盤の入荷があるが北海道産・青森産共に令和6年産新物の入荷開始まで2～3週間かかる予想で全体量は少ない。			
	総入荷量		55 t	前年比		106 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 97	¥ 105	▲	▲	=	¥ 115 (¥ 167)
	産地概況		北海道各産地より入荷。全道で玉太りが予想より伸びず当初計画より出荷量の下方修正となっている。倉入れも平年に比べ早くに終了する見込みで出回り量減少の予想。緩やかにではあるが単価上昇が続く見込み。			
	総入荷量		520 t	前年比		109 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
みかん	¥ 400	¥ 400	▲	=	▼	¥ 400 (¥ 262)
	産地概況		JAみなみ筑後とJA長崎せいひより入荷。昨年より入荷減			
	総入荷量		800 t	前年比		70 %
柿	¥ 396	¥ 420	=	=	▼	¥ 400 (¥ 327)
	産地概況		岐阜、和歌山、奈良、石川県産の入荷。県内産は順調入荷。県外産については平年を下回る入荷の見通し。			
	総入荷量		140 t	前年比		88 %
莓	¥ -	¥ 5,000	▽	▼	▼	¥ 2,350 (¥ 2,380)
	産地概況		愛知産中旬頃からの入荷見通し。九州産は月末からの入荷見通し。			
	総入荷量		9 t	前年比		99 %
メロン	¥ 759	¥ 760	=	▲	▲	¥ 900 (¥ 885)
	産地概況		静岡産主体に高知産の入荷。各産地共に生育期の高温の影響受け、中旬頃迄少ない入荷続くが下旬に向かい品質、出荷量共に安定。前年並みの出荷が見込まれる。			
	総入荷量		20 t	前年比		90 %
りんご	¥ 330	¥ 354	=	=	△	¥ 380 (¥ 276)
	産地概況		上旬から中旬にかけて青森県産早生ふじ、ぐんま名月、青森県、長野県産シナノスイートの入荷。下旬より青森県、長野県ともサンふじの入荷が見込まれる。			
	総入荷量		247 t	前年比		102 %
ぶどう類	¥ 2,000	¥ 2,000	▲	▲	▲	¥ 2,000 (¥ 1,950)
	産地概況		シャインマスカット中心の入荷。			
	総入荷量		10 t	前年比		100 %
洋なし	¥ 430	¥ 430	▼	▼	▼	¥ 432 (¥ 432)
	産地概況		JAひがしねより入荷。大玉傾向			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 251	¥ 248	=	=	=	¥ 248 (¥ 183)
	産地概況		フィリピン産はハイランド系も徐々に回復し、安定した入荷を見込む。南米産は船舶の遅延が懸念されるが、概ね順調な入荷。価格は高値継続となる。			
	総入荷量		1,300 t		前年比 90.0 %	
オレンジ	¥ 318	¥ 315	=	=	=	¥ (¥ 384)
	産地概況		オーストラリア産ネーブルは少量ながら順調な入荷、72玉・88玉中心の販売へ。11/末にバレンシアの入荷で併売となる。			
	総入荷量		30 t		前年比 75.0 %	
グレープフルーツ	¥ 238	¥ 237	=	=	=	¥ (¥ 276)
	産地概況		11/初旬に南アフリカ産の販売を終了し、メキシコ産ルビーへ切替え。産地は変わるが価格は保合を見込む。			
	総入荷量		15 t		前年比 88.0 %	
レモン	¥ 448	¥ 450	=	=	=	¥ 450 (¥ 401)
	産地概況		チリ産の在庫は小玉中心に潤沢にあり、次の産地まで引き続き販売へ。			
	総入荷量		30 t		前年比 72.0 %	
パイナップル	¥ 190	¥ 195	=	=	=	¥ 200 (¥ 195)
	産地概況		乾季に戻るけれども、例年より雨量が多いため過熟リスクが懸念される。			
	総入荷量		41 t		前年比 80.0 %	
キウイ	¥ 635	¥ 635	=	=	▼	¥ 611 (¥ 588)
	産地概況		ニュージーランド産は11/下旬にゴールドキウイが終売し、グリーンキウイは中～小玉サイズを中心に販売継続。価格は保合で推移。			
	総入荷量		50 t		前年比 105.0 %	